

未来茶輪特別編「フューチャーセッション」

毎月平日の夜に開催しています「未来茶輪（ミライカフェ）」6月～7月はフューチャーセッション週間に参加します。今年も防災に関連したテーマで行いました。

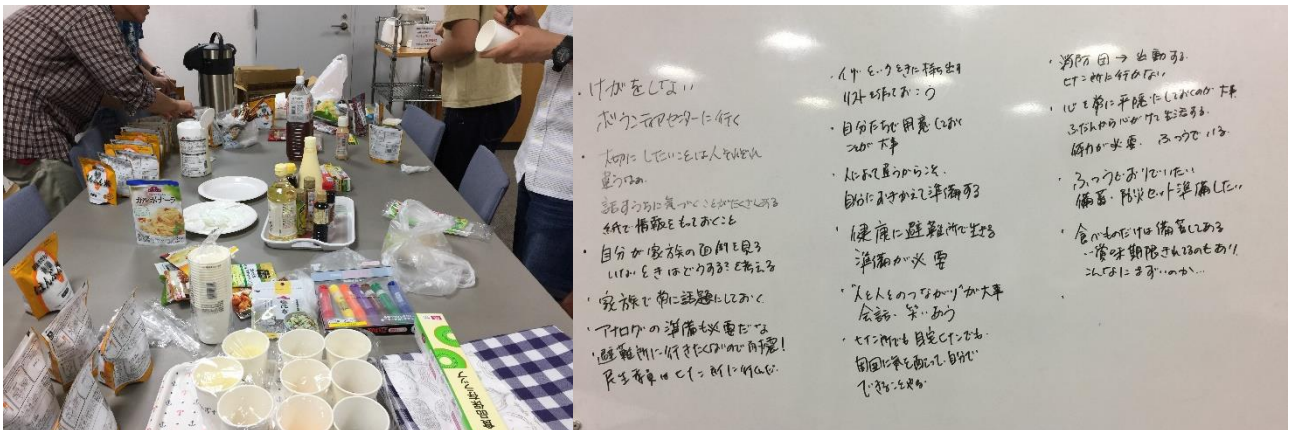
☆サバイバルごはんからの未来！？～ふだんの生活にヒトフリで生まれるコミュニティ～

今年は、名古屋市内で活動する若者の防災コミュニティ agu、名古屋都市センターと共催しました。都市センターさんにはホールをお借りし、aguのメンバーとは企画からご一緒しました。

☆内容は

防災への意識を深めていただくために、一人前食べきれない自信がないサバイバルごはん（＝今回は名古屋市防災局さんに多大なご協力をいただき、はんぶん米を使用）に冷蔵庫にあるような調味料をふりかけて味を変えてみる。どれが一番おいしい？を体験しました。

その後、避難所の食事に絞って写真等で情報を共有。避難所で自分で行えることは何？協力してできることは？また、ふだんから心がけておきたいことは？などについてセッションを行いました。



☆コミュニティに参加する前に…

大切にしたいモノ・コト・気持ちを最後に考えていただきました。参加してくださった方が、民生委員さんや名古屋市の防災リーダーさん、建築士さんも参加していたことから、「避難所に行かなくても良いように、耐震補強や家具の転倒防止をしておく」「いざというときは、避難所へ通う」というようなコメントも出てきました。避難所に入れる人数は少ないことを前提にしていらっしゃったことが印象的でした。

☆はんぶん米には、オリーブ油やごま油などをヒトフリすると臭みが消えて食べやすくなりました。「あんこ」がおはぎのようでスイーツ替わりになったこと、ポテトチップスを砕いて混ぜると歯ごたえが心地よかったことなどの発見がありました。